

(発表方法)

- ✓ 会場にはPC (Windows10, Powerpointをインストール済み) と、HDMIケーブル (Type A) を用意。
- ✓ 発表者は会場設置のPCか、持参したPC等からHDMIケーブルに接続して使用する。持参するPCにHDMI端子が附属されていない場合は、自身で変換アダプタ (USB Type C - HDMI Type A 等) を持参すること。またMacのPCを持参し使用する者は、念のためWindowsで動作確認したスライドファイルをUSBメモリ等で別途持参すること。
- ✓ 自身が発表するセッションの開始10分前までを目安に、各発表会場でスライドの動作確認を済ませること。

(注釈)

- ✓ 1人あたりの発表時間：発表14分 (予鈴12分) , 質疑5分 (+入れ替え1分) , セッション後半に総合討論 (15分)
- ✓ No. : セッション番号-会場番号-発表番号。(例) 2-3-4は、第2セッション, 第3会場, 4番目の発表。
- ✓ 区分：①：農村計画学会論文集に採用された論文・報告 (査読付) の発表 (*は責任著者) , ②：農村計画学に関する学術的価値がある研究や事例・調査報告のうち未発表の内容の発表

学術研究発表会に関する問い合わせ先：学術研究委員会 (arp_academic@rural-planning.jp)

◆第1セッション：12/9 (土) 10時10分～11時45分

第1会場「地域と様々な人材の接点」

コーディネーター：井上果子 (宮崎大)

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
1-1-1	①	栗原 良樹*	山形大学	青木 啓介	地域おこし協力隊におけるマッチング状況と定住意向の規定要因	山形県を事例として
1-1-2	②	小林 みなみ	株式会社フジタ	斎尾 直子	離島対馬における多様化する移住形態と居住継続に影響を与える要因に関する考察	
1-1-3	②	包 薩日娜	京都大学	服部 俊宏	首都圏移住希望者の移住先選定の特徴	
1-1-4	②	佃 紗也香	徳島大学	田口 太郎	地元の認識度と地元評価の関連性に関する研究	高校生を対象としたイメージマップ調査を用いて

第2会場「社会資本の持続可能性」

コーディネーター：上野裕士 (内外エンジニアリング)

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
1-2-1	②	柚山 義人	一般社団法人日本有機資源協会		メタン発酵システムの導入拡大方策	
1-2-2	②	新田 直人	筑波大学大学院	谷口 守	営農型太陽光発電の立地特性の分析	
1-2-3	②	杜 聖一	滋賀大学大学院	田中 勝也, 八木 洋憲	保全型農業における水田のメタン排出抑制の空間計量経済分析	

1-2-4	②	新 雄太	東京大学大学院		アクターネットワーク理論を通じた地産材をめぐる共同体の営み	長野県長野市戸隠中社地区の「茅」と大町市美麻地区の「麻」を事例として
-------	---	------	---------	--	-------------------------------	------------------------------------

◆第2セッション：12/9（土）12時45分～14時00分

第1会場「地域の課題解決に向けた取組み」

コーディネーター：中島正裕（東京農工大）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
2-1-1	②	木村 直子	京都大学		避難行動につながる共助と備えに関する調査研究	2013年台風18号による洪水被災の教訓
2-1-2	②	大北 亮	愛媛大学大学院	武山 絵美	ニホンジカの持続的な被害対策とジビエ活用を可能にする捕獲方法の検討	
2-1-3	①	田村 孝浩*	宇都宮大学大学院		農業用車両の盗難実態と被害車両の特徴に関する考察	農機具損害共済保険を分析データとして

第2会場「多様なライフスタイルと役割」

コーディネーター：齋藤朱未（同志社女子大）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
2-2-1	②	藤井 善仁	武庫川女子大学		女性の社会参画が地域に及ぼす影響	女性リーダーの社会参画と過疎地域の持続可能性
2-2-2	②	荻野 直夫	岡山大学大学院	九鬼 康彰	TEM 図を利用した半農半X実践者の現在の生活に対する評価探索	
2-2-3	②	田中 淳志	農林水産省農林水産政策研究所	三宅 良尚, 船津 崇, 日田 アトム	有機農業推進に寄与するスマート農業の現状と評価	有機米生産者の労力を削減する視点から

第3会場「空間管理の持続可能性」

コーディネーター：栗田英治（農研機構）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
2-3-1	②	橋元 菜摘	東京大学大学院	Nico R. Almarines, 橋本 禅	農地の管理方法が生態系サービスに与える影響のシナリオ分析	
2-3-2	②	内藤 裕介	慶應義塾大学大学院		生態系・生息地保全視点でのバイエルン州ミュンヘン市の緑地計画制度評価	ミュンヘン市の緑地計画の先進性と課題から日本の緑地計画を再考する
2-3-3	②	雪 泰輔	山形大学大学院	栗原良樹, 林 雅秀	中山間地域の果樹生産集落における農家と農地利用の実態	山形県天童市上貫津集落を事例に

◆第3セッション：12/9（土）14時15分～15時50分

第1会場「景観、農村風景の利用」

コーディネーター：斎尾直子（東京工業大）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
3-1-1	②	Nico ALMARINES	University of the Philippines Los Banos	Shizuka HASHIMOTO, Juan PULHIN, Canesio PREDO, Osamu Saito	Patterns of ecosystem services in the Pagsanjan-Lumban Watershed, Philippines	Unraveling two decades of hydrologic ecosystem services trends
3-1-2	②	楠戸 建	農林水産省農林水産政策研究所	國井 大輔, 小松 悟朗, 片瀨 結矢	外出自粛前後における棚田地域来訪者とその特性の変化	宮崎県日南市坂元棚田と道の駅酒谷の人流データによる比較
3-1-3	②	助野 理音奈	徳島大学大学院	田口 太郎	小人口地域における地域の負担に配慮した芸術祭の在り方に関する研究	むくの木芸術祭を事例として
3-1-4	②	吉田 真悟	農林水産政策研究所	國井 大輔, 林 岳, 伊藤 暢宏, 丸山 優樹	写真を活用した農村風景の評価	福井県池田町の米づくりを事例に

第2会場「多様な担い手との協働」

コーディネーター：藤崎浩幸（弘前大）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
3-2-1	②	岸岡 智也	金沢大学	松本 京子	特定地域づくり事業協同組合の運用実態とマルチワーカーの特徴に関する事例研究	
3-2-2	②	高田 瑛仁	東京大学大学院	八木 洋憲	中山間地域における集落機能の維持に貢献する取り組み主体の実態	
3-2-3	②	佐々木 太一	神戸大学	中塚 雅也, 柴崎 浩平	ため池管理作業に対する”若手”人材の参加モチベーション	
3-2-4	②	佐藤 彩生	農林中金総合研究所	寺林 暁良, 川原 晋	農村の観光まちづくりの運営体制にみるブリコラージュ性に関する研究	岐阜県中津川市加子母地区を対象に

第3会場「日本-台湾交流特別セッション～相互に学ぶ新たな農村計画研究課題～」（主催：農村計画学会国際委員会）

コーディネーター：Chung-Jung, WANG・王 忠融（Fu Jen Catholic University・台湾輔仁大学）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
3-3-1	②	Li-Pei, Peng (彭 立沛)	National Taiwan University (国立台湾大学)		Reviews on the implementation of Taiwan's Rural Regeneration Policy 2.0	
3-3-2	②	Yu-Hua, Chen (陳 玉華)	National Taiwan University (国立台湾大学)	Jiun-Hao, Wang (王 俊豪)	Peasant-Driven Agricultural Growth, Food Sovereignty and Rural Development in Taiwan	

3-3-3	②	佐々木 孝子	早稲田大学		台湾社区营造を支えるゆるいつながり	屏東県L郷N村を事例に、地方創生の視点からの考察
3-3-4	②	黄 琬惠 (HUANG Wanhui)	東京大学大学院	橋本 禪, 吉田 丈人, 齊藤 修	土地利用の将来予測データにもとづく農地関連の土地利用変化の分析	

◆第4セッション：12/9（土）16時05分～17時40分

第1会場「農村を取り巻く試論」

コーディネーター：村上暁信（筑波大）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
4-1-1	②	森田 椋也	徳島大学		GUIとしての景観試論	放擲と交信、および作法としての神社祭祀を手がかりに
4-1-2	②	齋藤 智美	東京大学大学院	橋本 禪	関係価値の評価は一樣か？潜在変数混合モデリングを用いた潜在集団の探索	
4-1-3	②	Jin Zhaoteng	東京工業大学	斎尾 直子	Research on the spatial formation of Chinese village in the process of rural gentrification	Part I: Rural gentrification through institutional reform and social features in rural China
4-1-4	②	LI SICONG	東京海洋大学	佐々木 剛	森川海のつながりと流域住民の関わりにおける関係価値に関する研究	岩手県宮古市閉伊川流域に着目する

第2会場「地域の生活環境維持に向けた試み」

コーディネーター：若菜千穂（いわて地域づくり支援センター）

No.	区分	発表者名	発表者所属	共著者	主題	副題
4-2-1	②	永田 臨	愛媛大学大学院		過疎地域における貨客混載の検討・実施状況に関する調査報告	
4-2-2	②	石神 菜友	徳島大学	田口 太郎	漁村地域における超小型車両を用いた高齢者のための移動支援サービスの効果に関する研究	太地町におけるグリーンスローモビリティを利用した移動支援サービスを事例に
4-2-3	②	井上 果子	宮崎大学		山間地小地域の地域間格差と地域の社会・文化的特性	
4-2-4	①	牧山 正男*	茨城大学	清水 あかね, 山中 雅子	中山間地域における学童保育の運営・利用に関する一様態	群馬県内、特に南牧村、神流町を対象として